

インマヌエル中目黒キリスト教会

2016年1月24日聖日礼拝

教会総会に臨み

「網は破れなかった」

ヨハネの福音書 21章1-11節

竿代照夫牧師

聖書朗読

新約聖書

ヨハネの福音書

2 1 章 1 節 - 1 1 節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています

- 1 この後、イエスはテベリヤの湖畔で、もう一度ご自分を弟子たちに現された。その現された次第はこうであった。
- 2 シモン・ペテロ、デドモと呼ばれるトマス、ガリラヤのカナのナタナエル、ゼベダイの子たち、ほかにふたりの弟子がいっしょにいた。
- 3 シモン・ペテロが彼らに言った。「私は漁に行く。」彼らは言った。「私たちもいっしょに行きましょう。」彼らは出かけて、小舟に乗り込んだ。しかし、その夜は何もとれなかった。

- 4 夜が明けそめたとき、イエスは岸べに立たれた。けれども弟子たちには、それがイエスであることがわからなかった。
- 5 イエスは彼らに言われた。「子どもたちよ。食べる物がありませんね。」彼らは答えた。「はい。ありません。」
- 6 イエスは彼らに言われた。「舟の右側に網をおろしなさい。そうすれば、とれます。」そこで、彼らは網をおろした。すると、おびただしい魚のために、網を引き上げることができなかった。

- 7 そこで、イエスの愛されたあの弟子がペテロに言った。「主です。」すると、シモン・ペテロは、主であると聞いて、裸だったので、上着をまとって、湖に飛び込んだ。
- 8 しかし、ほかの弟子たちは、魚の満ちたその網を引いて、小舟でやって来た。陸地から遠くなく、百メートル足らずの距離だったからである
- 9 こうして彼らが陸地に上がったとき、そこに炭火とその上に載せた魚と、パンがあるのを見た。

10 イエスは彼らに言われた。「あなたがたの今とった魚を幾匹か持って来なさい。」

11 シモン・ペテロは舟に上がって、網を陸地に引き上げた。それは百五十三匹の大きな魚でいっぱいであった。それほど多かったけれども、網は破れなかった。

説教

教会総会に臨み

「網は破れなかった」

ヨハネの福音書
21章1節-11節

竿代照夫牧師

主テキスト

「シモン・ペテロは舟に上がって、網を陸地に引き上げた。それは百五十三匹の大きな魚でいっぱいであった。それほど多かったけれども、網は破れなかった。」（ヨハネ 21 : 11）

はじめに：

第68次教会総会の意義

=

宣教協力

A . 大漁の物語

- 1 . 主イエス復活後、数日経過：
ガリラヤ湖での漁
- 2 . 一晩中の働きにも拘わらず全くの
不漁
- 3 . 見知らぬ男が岸に：
「舟の右側に網を下ろせ」
- 4 . 主イエスと分り、ペテロは岸边へ
- 5 . 朝食の準備と魚の追加依頼

B . 網は破れなかった

< 破れなかった網の意味するもの >

- 1 . 協働作業の大切さ
- 2 . 主の助けの証し
- 3 . 綻びを作らない配慮

おわりに：

福音のために

「チーム中目黒」として

戦おう！